



平成21年3月期 中間決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 株式会社 ヤマト
 コード番号 1967
 代表者 代表取締役社長 新井 孝雄
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 赤田 吉哲
 半期報告書提出予定日 平成20年12月19日

上場取引所 東証一部
 URL <http://www.yamato-se.co.jp>

TEL (027) 290-1800

(注) 単位百万円未満切捨て

1. 20年9月中間期の連結業績 (平成20年3月21日～平成20年9月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	15,710	9.6	127	77.2	165	83.3	57	4.4
19年9月中間期	14,334	△1.1	71	13.8	90	△36.9	55	25.8
20年3月期	33,481	—	676	—	734	—	244	—

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月中間期	2	24	—	—
19年9月中間期	2	07	—	—
20年3月期	9	14	—	—

(参考) 持分法投資損益 20年9月中間期 一百万円 19年9月中間期 一百万円 20年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年9月中間期	24,010		14,561		60.6		563 93	
19年9月中間期	23,362		15,271		65.4		569 24	
20年3月期	23,863		14,802		62.0		573 19	

(参考) 自己資本 20年9月中間期 14,561百万円 19年9月中間期 15,271百万円 20年3月期 14,802百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年9月中間期	△238		△379		1,045		1,721	
19年9月中間期	580		△73		△164		1,707	
20年3月期	655		△285		△441		1,293	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
(基準日)	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	— —	6 00	6 00
21年3月期	— —	— —	— —
21年3月期(予想)	— —	6 00	6 00

3. 21年3月期の連結業績予想 (平成20年3月21日～平成21年3月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	33,000	△1.4	700	3.5	750	2.1	340	39.0	13	17

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年9月中間期 26,927,652株 19年9月中間期 26,927,652株 20年3月期 26,927,652株
 ② 期末自己株式数 20年9月中間期 1,106,228株 19年9月中間期 99,509株 20年3月期 1,103,199株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、26ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 20年9月中間期の個別業績（平成20年3月21日～平成20年9月20日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	14,645	6.3	65	102.8	108	77.2	27	△41.2
19年9月中間期	13,771	△4.1	32	332.1	61	△36.6	47	136.5
20年3月期	31,952	—	547	—	622	—	175	—

	1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭
20年9月中間期	1	07
19年9月中間期	1	75
20年3月期	6	56

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年9月中間期	22,841	14,047	61.5	544	02
19年9月中間期	22,532	14,839	65.9	553	12
20年3月期	22,991	14,317	62.3	554	41

(参考) 自己資本 20年9月中間期 14,047百万円 19年9月中間期 14,839百万円 20年3月期 14,317百万円

2. 21年3月期の個別業績予想（平成20年3月21日～平成21年3月20日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	31,500	△1.4	600	9.6	650	4.5	300	70.9	11	62

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の予想数値については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。上記の予想に関する事項については、添付資料の3ページをご参照ください。

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当中間期の経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、サブプライムローン問題を背景とする世界的な金融資本市場の混乱の中、原油や原材料価格の高騰、為替相場の急激な変動により企業収益や個人消費が減少する等、景気の先行きは不透明感を増して推移しました。

建設業界におきましては、公共投資は相変わらず低調に推移し、民間設備投資も景気減速の影響から抑制傾向が強まる等、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、「お客様と価値を感じよう」をターゲットに掲げ、総力をあげて、独自の技術・商品を活用した積極的な営業活動、経営の効率化を推進してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の受注工事高は前年同期比5.4%増の198億5千1百万円、完成工事高は前年同期比9.6%増の157億1千万円、下期への繰越工事高は前年同期比0.2%減の211億5千5百万円となりました。

利益面では、営業利益は前年同期比77.2%増の1億2千7百万円、経常利益は前年同期比83.3%増の1億6千5百万円となり、中間純利益は前年同期比4.4%増の5千7百万円となりました。

② 当期の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、世界的な景気減速感が強まる中、企業収益や個人消費は引き続き減少するものと思われまます。

建設業界におきましては、こうした環境を背景に企業の設備投資は抑制から減少へシフトするものと予想され、調達資材価格が高騰する中、今後も熾烈な受注競争が続くものと思われまます。このような状況に対処するため、当社グループは、お客様に最高のサービスを提供することにより会社の競争力を高め、また技術の革新を進め、収益基盤の強化と業務のスピードアップ、経費の節減を図り、安定した受注高の確保、利益の確保に努めてまいります。

通期の連結業績の見通しにつきましては、受注工事高は340億円、完成工事高は330億円、経常利益は7億5千万円、当期純利益は3億4千万円と見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少や未成工事受入金の増加等がありましたが、仕入債務の減少やその他流動資産の増加等により、前年同期比8億1千8百万円減の△2億3千8百万円（前中間連結会計期間は5億8千万円）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等がありましたが、投資有価証券や有形固定資産の取得による支出等により、前年同期比△3億5百万円（417.0%）減の△3億7千9百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金純増加額により、前年同期比12億1千万円増の10億4千5百万円（前中間連結会計期間は△1億6千4百万円）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前年同期比1千4百万円（0.8%）増の17億2千1百万円となりました。

なお、当企業集団のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成20年9月期	平成19年9月期	平成18年9月期
自己資本比率（％）	60.6	65.4	68.2
時価ベースの自己資本比率（％）	28.0	37.8	55.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（％）	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	30.3	73.6

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 各指標は、下記の基準で算出しております。
 - 自己資本比率：自己資本÷総資産
 - 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額÷総資産
 - キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債÷営業キャッシュ・フロー
 - インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー÷利払い
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式数を控除）によります。営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
- 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主に対する利益還元を最重要政策として位置づけ、企業体質の強化を図り、経営環境の変化に対応できるよう内部留保の充実を図りながら、株主に対しては業績に裏付けられた適正な利益還元を努めていくことを基本方針としております。

内部留保資金は、環境関連事業に関わる技術の研究開発や、収益力向上に関わる技術の研究開発などに有効に活用し、長期にわたり堅実な経営を実施し、収益基盤の強化に努めてまいります。

2 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成20年6月18日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 中長期的な会社の経営戦略、(3) 会社の対処すべき課題は、平成20年3月期決算短信（平成20年5月1日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.yamato-se.co.jp>

(東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ）)

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年9月20日)		当中間連結会計期間末 (平成20年9月20日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月20日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金預金		2,029,688		2,015,500		1,432,056	
受取手形・完成工事 未収入金	※2	8,041,882		8,613,867		9,949,435	
有価証券		73,826		9,963		9,965	
未成工事支出金等		3,848,679		3,467,689		3,177,057	
繰延税金資産		163,129		356,159		297,684	
その他		247,230		807,975		562,457	
貸倒引当金		△12,341		△46,320		△13,096	
流動資産合計		14,392,095	61.6	15,224,836	63.4	15,415,560	64.6
II 固定資産							
1 有形固定資産	※1						
建物・構築物		1,823,187		1,796,420		1,841,153	
土地		1,238,152		1,254,822		1,241,042	
その他		205,048	3,266,388	406,482	3,457,725	261,687	3,343,883
2 無形固定資産			191,113		173,624		184,036
3 投資その他の資産							
投資有価証券		4,686,883		3,977,027		3,851,177	
繰延税金資産		352,589		708,820		600,160	
その他		484,394		566,475		486,789	
貸倒引当金		△11,114	5,512,752	△98,041	5,154,282	△18,025	4,920,102
固定資産合計			8,970,254		8,785,632		8,448,023
資産合計			23,362,350		24,010,468		23,863,583
			100.0		100.0		100.0

株式会社ヤマト（1967）平成21年3月期中間決算短信

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年9月20日)		当中間連結会計期間末 (平成20年9月20日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月20日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
工事未払金		4,462,421		4,002,790		5,395,231		
短期借入金		—		1,200,000		—		
未払法人税等		53,776		176,269		264,614		
未成工事受入金		1,487,196		1,656,066		1,075,848		
賞与引当金		267,527		319,892		253,882		
完成工事補償引当金		13,725		25,686		15,390		
工事損失引当金		10,520		162,491		284,533		
その他		540,622		634,867		507,684		
流動負債合計		6,835,790	29.2	8,178,066	34.1	7,797,185	32.7	
II 固定負債								
退職給付引当金		1,076,920		1,067,765		1,072,307		
役員退職慰労引当金		175,242		200,039		188,985		
その他		2,700		3,000		2,700		
固定負債合計		1,254,863	5.4	1,270,805	5.3	1,263,993	5.3	
負債合計		8,090,654	34.6	9,448,871	39.4	9,061,178	38.0	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金		5,000,000	21.4	5,000,000	20.8	5,000,000	20.9	
2 資本剰余金		4,499,820	19.3	4,499,820	18.7	4,499,820	18.9	
3 利益剰余金		5,472,985	23.4	5,564,944	23.2	5,662,146	23.7	
4 自己株式		△45,753	△0.2	△323,414	△1.3	△322,755	△1.3	
株主資本合計		14,927,053	63.9	14,741,351	61.4	14,839,212	62.2	
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券 評価差額金		344,643	1.5	△179,754	△0.8	△36,807	△0.2	
評価・換算差額等 合計		344,643	1.5	△179,754	△0.8	△36,807	△0.2	
純資産合計		15,271,696	65.4	14,561,596	60.6	14,802,404	62.0	
負債純資産合計		23,362,350	100.0	24,010,468	100.0	23,863,583	100.0	

(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)		当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)					
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)				
I 完成工事高			14,334,480	100.0		15,710,119	100.0		33,481,862	100.0	
II 完成工事原価			13,564,080	94.6		14,705,169	93.6		31,420,171	93.9	
完成工事総利益			770,400	5.4		1,004,950	6.4		2,061,690	6.1	
III 販売費及び一般管理費	※1		698,649	4.9		877,839	5.6		1,385,611	4.1	
営業利益			71,750	0.5		127,110	0.8		676,078	2.0	
IV 営業外収益											
受取利息			20,515			9,465			34,384		
受取配当金			42,243			38,192			72,083		
受取賃貸料			10,280			12,787			19,915		
その他			17,332	90.372	0.6	6,936	67.382	0.4	25,832	152.215	0.5
V 営業外費用											
支払利息			19,181			20,177			39,020		
デリバティブ評価損			39,051			—			—		
賃貸費用			—			6,665			14,117		
その他			13,703	71.937	0.5	2,318	29.161	0.2	40,661	93.799	0.3
経常利益			90,185	0.6		165,331	1.0		734,493	2.2	
VI 特別利益											
投資有価証券売却益			77,733	77.733	0.5	—	—	—	164,344	164.344	0.5
VII 特別損失											
固定資産処分損	※2		—			1,950			26,002		
投資有価証券売却損			—			6,144			48,211		
投資有価証券評価損			34,559			4,619			325,815		
会員権評価損			—	34.559	0.2	—	12.714	0.1	5,450	405.479	1.2
税金等調整前 中間(当期)純利益			133,359	0.9		152,617	0.9		493,358	1.5	
法人税、住民税 及び事業税			30,367			164,809			324,052		
法人税等調整額			47,575	77.943	0.5	△70,047	94.762	0.6	△75,271	248.780	0.8
中間(当期)純利益			55,416	0.4		57,855	0.3		244,577	0.7	

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月20日残高(千円)	5,000,000	4,499,820	5,578,604	△41,061	15,037,363
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△161,035		△161,035
中間純利益			55,416		55,416
自己株式の取得				△4,691	△4,691
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	△105,618	△4,691	△110,310
平成19年9月20日残高(千円)	5,000,000	4,499,820	5,472,985	△45,753	14,927,053

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月20日残高(千円)	753,402	753,402	15,790,765
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△161,035
中間純利益			55,416
自己株式の取得			△4,691
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△408,759	△408,759	△408,759
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△408,759	△408,759	△519,069
平成19年9月20日残高(千円)	344,643	344,643	15,271,696

当中間連結会計期間(自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年3月20日残高(千円)	5,000,000	4,499,820	5,662,146	△322,755	14,839,212
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△154,946		△154,946
中間純利益			57,855		57,855
自己株式の取得				△1,306	△1,306
自己株式の処分			△110	646	536
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	△97,201	△659	△97,861
平成20年9月20日残高(千円)	5,000,000	4,499,820	5,564,944	△323,414	14,741,351

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年3月20日残高(千円)	△36,807	△36,807	14,802,404
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△154,946
中間純利益			57,855
自己株式の取得			△1,306
自己株式の処分			536
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△142,946	△142,946	△142,946
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△142,946	△142,946	△240,808
平成20年9月20日残高(千円)	△179,754	△179,754	14,561,596

前連結会計年度(自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月20日残高(千円)	5,000,000	4,499,820	5,578,604	△41,061	15,037,363
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△161,035		△161,035
当期純利益			244,577		244,577
自己株式の取得				△281,693	△281,693
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	—	83,542	△281,693	△198,150
平成20年3月20日残高(千円)	5,000,000	4,499,820	5,662,146	△322,755	14,839,212

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月20日残高(千円)	753,402	753,402	15,790,765
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当			△161,035
当期純利益			244,577
自己株式の取得			△281,693
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△790,209	△790,209	△790,209
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△790,209	△790,209	△988,360
平成20年3月20日残高(千円)	△36,807	△36,807	14,802,404

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	(自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	(自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
税金等調整前中間(当期) 純利益		133,359	152,617	493,358
減価償却費		71,717	85,201	154,437
のれん償却額		13,894	13,894	27,789
役員退職慰労引当金の 増減額(減少:△)		△171,029	11,054	△157,286
貸倒引当金の増減額 (減少:△)		3,810	113,240	11,475
賞与引当金の増減額 (減少:△)		34,413	66,009	20,768
完成工事補償引当金の 増減額(減少:△)		△846	10,295	818
工事損失引当金の増減額 (減少:△)		2,864	△122,041	276,877
退職給付引当金の増減額 (減少:△)		△3,807	△4,542	△8,420
受取利息及び受取配当金		△62,758	△47,657	△106,467
支払利息		19,181	20,177	39,020
投資有価証券売却益		△77,733	—	△164,344
投資有価証券売却損		—	6,144	48,211
投資有価証券評価損		34,559	4,619	325,815
デリバティブ評価損		39,051	—	—
売上債権の増減額 (増加:△)		701,306	1,251,247	△1,212,733
棚卸資産の増減額 (増加:△)		△799,855	△290,632	△128,233
仕入債務の増減額 (減少:△)		△384,100	△1,392,440	548,709
未成工事受入金の増減額 (減少:△)		560,064	580,218	148,715
その他流動資産の増減額 (増加:△)		465,626	△520,478	339,801
その他流動負債の増減額 (減少:△)		△54,957	55,971	△68,387
その他		1,240	△4,792	61,973
小計		526,000	△11,892	651,899
利息及び配当金の受取額		73,745	47,630	117,487
利息の支払額		△19,181	△21,341	△39,035
法人税等の支払額		△59,360	△252,448	△133,661
法人税等の還付額		59,144	—	59,186
営業活動による キャッシュ・フロー		580,348	△238,052	655,877

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	(自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	(自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		△257,000	△222,000	△485,000
定期預金の払戻による収入		310,000	66,000	724,000
有価証券の取得による支出		△9,965	△9,963	△9,965
有価証券の売却による収入		109,985	9,965	179,738
投資有価証券の取得 による支出		△382,949	△405,893	△911,042
投資有価証券の売却 による収入		248,398	286,603	485,801
有形固定資産の取得 による支出		△205,070	△94,749	△368,824
有形固定資産の売却 による収入		55,762	—	55,762
無形固定資産の取得 による支出		△8,072	△8,469	△18,762
保険積立金の積立 による支出		△6,661	△6,351	△8,773
保険積立金の返還 による収入		44,800	910	44,800
会員権の取得による支出		△10,000	—	△11,250
会員権の償還による収入		45,670	2,929	45,670
その他		△8,262	1,718	△7,644
投資活動による キャッシュ・フロー		△73,365	△379,299	△285,488
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入金純増加額		—	1,200,000	—
自己株式の取得による支出		△4,691	△1,306	△281,693
自己株式の売却による収入		—	536	—
配当金の支払額		△159,536	△153,361	△160,067
財務活動による キャッシュ・フロー		△164,227	1,045,869	△441,761
IV 現金及び現金同等物の 増減額（減少：△）		342,755	428,518	△71,371
V 現金及び現金同等物の 期首残高		1,364,846	1,293,475	1,364,846
VI 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	※1	1,707,602	1,721,993	1,293,475

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
1 連結の範囲に関する事項	すべての子会社(5社)を連結している。 連結子会社名 大和メンテナンス(株) (株)埼玉ヤマト (株)ヤマト・イズミテクノス 大和ビジネスサービス(株) ヤマト.イー.アール(株)	同左	同左
2 持分法の適用に関する事項	該当事項なし。	同左	同左
3 連結子会社の(中間)決算日等に関する事項	連結子会社の中間決算日と中間連結決算日は一致している。	同左	連結子会社の事業年度末日と連結決算日は一致している。
4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法	① 有価証券 満期保有目的の債券 償却原価法 其他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 ② デリバティブ 時価法 (会計方針の変更) 当中間連結会計期間から「その他の複合金融商品(払込資本を増加させる可能性のある部分を含まない複合金融商品)に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第12号平成18年3月30日)を適用している。これによる損益に与える影響はない。 ③ たな卸資産 未成工事支出金 個別法による原価法 材料貯蔵品 最終仕入原価法による原価法	① 有価証券 満期保有目的の債券 同左 其他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左 ② デリバティブ <hr/> ③ たな卸資産 未成工事支出金 同左 材料貯蔵品 同左	① 有価証券 満期保有目的の債券 同左 其他有価証券 時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 同左 ② デリバティブ 時価法 ③ たな卸資産 未成工事支出金 同左 材料貯蔵品 同左

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	<p>① 有形固定資産定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっている。</p> <p>(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更している。 これによる影響額は軽微である。</p> <hr/>	<p>① 有形固定資産同左</p> <hr/> <p>(追加情報) 法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上している。 これによる影響額は軽微である。</p>	<p>① 有形固定資産同左</p> <p>(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更している。 これによる影響額は軽微である。</p> <hr/>
(3) 重要な引当金の計上基準	<p>② 無形固定資産(自社利用のソフトウェア) 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。</p> <p>① 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。</p> <p>② 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額基準相当額を計上している。</p>	<p>② 無形固定資産(自社利用のソフトウェア)同左</p> <p>① 貸倒引当金同左</p> <p>② 賞与引当金同左</p>	<p>② 無形固定資産(自社利用のソフトウェア)同左</p> <p>① 貸倒引当金同左</p> <p>② 賞与引当金同左</p>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
(4) 重要なリース取引の処理方法	<p>③ 完成工事補償引当金 完成工事引渡し後に発生する無償の補修費用に充てるため、当中間連結会計期間末に至る1年間の完成工事高に対する将来の見積補償額に基づいて計上している。</p> <p>④ 工事損失引当金 受注工事の損失発生に備えるため、当中間連結会計期間末手持工事のうち、重要な損失の発生が見込まれ、かつ金額を合理的に見積もることが可能な工事について、損失見込額を計上している。</p> <p>⑤ 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上している。 なお、会計基準変更時差異(136,496千円)については、15年による按分額を費用処理している。 また、数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)による定額法により、発生の翌連結会計年度から費用処理することとしている。</p> <p>⑥ 役員退職慰労引当金 役員の退職により支給する退職慰労金に充てるため、内規に基づく中間連結会計期間末要支給額を計上している。</p>	<p>③ 完成工事補償引当金 同左</p> <p>④ 工事損失引当金 同左</p> <p>⑤ 退職給付引当金 同左</p> <p>⑥ 役員退職慰労引当金 同左</p>	<p>③ 完成工事補償引当金 完成工事引渡し後に発生する無償の補修費用に充てるため、当連結会計年度の完成工事高に対する将来の見積補償額を計上している。</p> <p>④ 工事損失引当金 受注工事の損失発生に備えるため、当連結会計年度末手持工事のうち、重要な損失の発生が見込まれ、かつ金額を合理的に見積もることが可能な工事について、損失見込額を計上している。</p> <p>⑤ 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当連結会計期間末において発生していると認められる額を計上している。 なお、会計基準変更時差異(136,496千円)については、15年による按分額を費用処理している。 また、数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)による定額法により、発生の翌連結会計年度から費用処理することとしている。</p> <p>⑥ 役員退職慰労引当金 役員の退職により支給する退職慰労金に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。</p>
	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。</p>	同左	同左

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
(5) その他(中間)連結財務諸表作成のための重要な事項	<p>① 完成工事高の計上基準 完成工事高は、原則として工事完成基準によっているが、長期大型工事(工期1年以上、請負金額100,000千円以上)については、工事進行基準を適用している。 なお、工事進行基準による完成工事高は391,263千円である。</p> <p>② 消費税等の処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。</p>	<p>① 完成工事高の計上基準 完成工事高は、原則として工事完成基準によっているが、長期大型工事(工期1年以上、請負金額100,000千円以上)については、工事進行基準を適用している。 なお、工事進行基準による完成工事高は3,832,471千円である。</p> <p>② 消費税等の処理方法 同左</p>	<p>① 完成工事高の計上基準 完成工事高は、原則として工事完成基準によっているが、長期大型工事(工期1年以上、請負金額100,000千円以上)については、工事進行基準を適用している。 なお、工事進行基準による完成工事高は2,177,559千円である。</p> <p>② 消費税等の処理方法 同左</p>
5 (中間)連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	<p>中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。</p>	<p>同左</p>	<p>連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。</p>

（会計方針の変更）

前中間連結会計期間 （自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日）	当中間連結会計期間 （自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日）	前連結会計年度 （自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日）
		<p>従来、不動産の賃貸に係る賃貸費用については、（販売費及び一般管理費）に含めて計上していたが、近年、「受取賃貸料」（営業外収益）の重要性が高まってきたことにより、「受取賃貸料」（営業外収益）との対応をより明確に図るため、当連結会計年度より「賃貸費用」として（営業外費用）に計上する方法に変更した。</p> <p>この変更により、営業利益は14,117千円増加している。なお、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はない。</p>

（表示方法の変更）

（中間連結損益計算書関係）

前中間連結会計期間 （自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日）	当中間連結会計期間 （自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日）
前中間連結会計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示していた「受取賃貸料」（前中間連結会計期間4,873千円）については、営業外収益の100分の10を超えたため、当中間連結会計期間から区分掲記している。	前中間連結会計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めて表示していた「賃貸費用」（前中間連結会計期間4,713千円）については、営業外費用の100分の10を超えたため、当中間連結会計期間から区分掲記している。

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成19年9月20日)	当中間連結会計期間末 (平成20年9月20日)	前連結会計年度末 (平成20年3月20日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 2,764,163千円 受取手形裏書譲渡高 157,659千円 ※2 _____	※1 有形固定資産の減価償却累計額 2,796,396千円 受取手形裏書譲渡高 366,349千円 ※2 中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理している。 なお、当中間連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の満期手形が中間連結会計期間末日残高に含まれている。 受取手形 48,679千円	※1 有形固定資産の減価償却累計額 2,716,812千円 受取手形裏書譲渡高 357,226千円 ※2 連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理している。 なお、当連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の満期手形が連結会計年度末日残高に含まれている。 受取手形 100,125千円

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自平成19年3月21日 至平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自平成20年3月21日 至平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目と金額は次のとおりである。 役員報酬 83,948千円 従業員給料手当 197,465千円 賞与引当金繰入額 40,391千円 退職給付費用 20,342千円 役員退職慰労引当金繰入額 12,325千円 貸倒引当金繰入額 4,465千円 ※2 _____	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目と金額は次のとおりである。 従業員給料手当 203,500千円 賞与引当金繰入額 46,810千円 退職給付費用 19,543千円 役員退職慰労引当金繰入額 11,204千円 貸倒引当金繰入額 156,121千円 ※2 固定資産処分損の内訳は次のとおりである。 建物・構築物 1,950千円	※1 販売費及び一般管理費の主要な費目と金額は次のとおりである。 役員報酬 157,833千円 従業員給料手当 431,520千円 賞与引当金繰入額 48,324千円 退職給付費用 43,714千円 役員退職慰労引当金繰入額 26,069千円 貸倒引当金繰入額 10,624千円 ※2 固定資産処分損の内訳は次のとおりである。 建物・構築物 21,391千円 その他有形固定資産 4,610千円 計 26,002千円

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

前中間連結会計期間(自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	26,927,652	—	—	26,927,652

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	88,446	11,063	—	99,509

(変動事由の概要)

増加は単元未満株式の買取りによるものである。

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月15日 定時株主総会	普通株式	161,035	6	平成19年3月20日	平成19年6月18日

当中間連結会計期間(自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	26,927,652	—	—	26,927,652

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	1,103,199	5,244	2,215	1,106,228

(変動事由の概要)

増加は単元未満株式の買取りによるものであり、減少は単元未満株式の買増請求による売渡しによるものである。

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成20年6月17日 定時株主総会	普通株式	154,946	6	平成20年3月20日	平成20年6月18日

前連結会計年度（自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日）

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	26,927,652	—	—	26,927,652

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	88,446	1,014,753	—	1,103,199

(変動事由の概要)

増加の内訳は次のとおりである。

単元未満株式の買取りによるもの	14,753株
取締役会の決議に基づく取得によるもの	1,000,000株

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月15日 定時株主総会	普通株式	161,035	6	平成19年3月20日	平成19年6月18日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年6月17日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	154,946	6	平成20年3月20日	平成20年6月18日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年9月20日現在)	※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月20日現在)	※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年3月20日現在)
現金預金勘定 2,029,688千円	現金預金勘定 2,015,500千円	現金預金勘定 1,432,056千円
預入期間が3か月を超える定期預金 △314,500千円	預入期間が3か月を超える定期預金 △284,500千円	預入期間が3か月を超える定期預金 △128,500千円
証券会社預け金 △7,586千円	証券会社預け金 △9,007千円	証券会社預け金 △10,081千円
現金及び現金同等物 1,707,602千円	現金及び現金同等物 1,721,993千円	現金及び現金同等物 1,293,475千円

（セグメント情報）

1 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（平成19年3月21日～平成19年9月20日）、
当中間連結会計期間（平成20年3月21日～平成20年9月20日）及び
前連結会計年度（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

設備工事業以外に開示の対象となるセグメントはないため、記載を省略している。

2 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（平成19年3月21日～平成19年9月20日）、
当中間連結会計期間（平成20年3月21日～平成20年9月20日）及び
前連結会計年度（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び支店がないため、記載を省略している。

3 海外売上高

前中間連結会計期間（平成19年3月21日～平成19年9月20日）、
当中間連結会計期間（平成20年3月21日～平成20年9月20日）及び
前連結会計年度（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

海外売上高がないため、記載を省略している。

（リース取引関係）

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略している。

(有価証券関係)

前中間連結会計期間(平成19年9月20日現在)

有価証券

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価 (千円)	中間連結貸借 対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1) 株式	3,358,394	3,920,505	562,111
(2) 債券	200,000	156,784	△43,215
(3) その他	532,828	549,199	16,370
合計	4,091,222	4,626,489	535,266

2 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額

(1) 満期保有目的の債券

内容	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
割引金融債	9,965

(2) その他有価証券

内容	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
非上場株式	114,255
非上場債券	10,000

当中間連結会計期間（平成20年9月20日現在）

有価証券

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価 (千円)	中間連結貸借 対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1) 株式	3,602,512	3,409,045	△193,467
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	559,483	450,667	△108,815
合計	4,161,996	3,859,712	△302,283

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額である。なお、当中間連結会計期間において減損処理を行い、投資有価証券評価損2,119千円を計上している。

2 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額

(1) 満期保有目的の債券

内容	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
割引金融債	9,963

(2) その他有価証券

内容	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
非上場株式	107,314
非上場債券	10,000

前連結会計年度(平成20年3月20日現在)

有価証券

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価 (千円)	連結貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
(1) 株式	3,223,686	3,258,632	34,946
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	559,483	462,290	△97,193
合計	3,783,169	3,720,922	△62,247

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額である。なお、当連結会計年度において減損処理を行い、投資有価証券評価損291,255千円を計上している。

2 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額

(1) 満期保有目的の債券

内容	連結貸借対照表計上額 (千円)
割引金融債	9,965

(2) その他有価証券

内容	連結貸借対照表計上額 (千円)
非上場株式	120,255
非上場債券	10,000

（デリバティブ取引関係）

前中間連結会計期間（平成19年3月21日～平成19年9月20日）

種類	当中間連結会計期間末 (平成19年9月20日現在)		
	契約額等 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の取引			
他社株式転換特約付債 期限前償還 条項付/デジタル型	100,000	63,861	△36,139
上限金利付ターゲット・リデンプシ ョン型為替連動債	100,000	92,923	△7,076
合計	200,000	156,784	△43,215

(注) 1 上記債券はデリバティブを含んだ複合金融商品であり、その他有価証券に計上している。

2 時価の算定方法

取引証券会社から提示された価格等に基づき算定している。

3 契約額等については、当該債券の取得価額を表示している。

当中間連結会計期間（平成20年3月21日～平成20年9月20日）

当中間連結会計期間末の残高がないため、該当事項なし。

前連結会計年度（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

当連結会計年度末の残高がないため、該当事項なし。

（ストック・オプション等関係）

前中間連結会計期間（平成19年3月21日～平成19年9月20日）

該当事項なし。

当中間連結会計期間（平成20年3月21日～平成20年9月20日）

該当事項なし。

前連結会計年度（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

該当事項なし。

（企業結合等関係）

前中間連結会計期間（平成19年3月21日～平成19年9月20日）

該当事項なし。

当中間連結会計期間（平成20年3月21日～平成20年9月20日）

該当事項なし。

前連結会計年度（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

該当事項なし。

（1株当たり情報）

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)
1株当たり純資産額	569.24円	563.93円	573.19円
1株当たり中間(当期) 純利益	2.07円	2.24円	9.14円
	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式がないため記載していない。</p> <p>1株当たり中間純利益の算定上の基礎 中間連結損益計算書上の中間純利益 55,416千円 普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項なし。 普通株式に係る中間純利益 55,416千円 普通株式の期中平均株式数 26,833千株</p>	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式がないため記載していない。</p> <p>1株当たり中間純利益の算定上の基礎 中間連結損益計算書上の中間純利益 57,855千円 普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項なし。 普通株式に係る中間純利益 57,855千円 普通株式の期中平均株式数 25,823千株</p>	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していない。</p> <p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎 連結損益計算書上の当期純利益 244,577千円 普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項なし。 普通株式に係る当期純利益 244,577千円 普通株式の期中平均株式数 26,744千株</p>

（重要な後発事象）

該当事項なし。

5 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年9月20日)		当中間会計期間末 (平成20年9月20日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月20日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金預金		1,463,992		1,514,512		1,128,426	
受取手形		2,090,262		1,598,686		1,992,613	
完成工事未収入金		5,654,460		6,540,216		7,508,006	
未成工事支出金		3,662,130		3,114,363		2,868,452	
材料貯蔵品		26,626		27,091		26,064	
繰延税金資産		139,047		328,663		271,133	
その他		457,577		984,681		784,864	
貸倒引当金		△10,662		△43,617		△10,726	
流動資産合計		13,483,435	59.8	14,064,597	61.6	14,568,834	63.4
II 固定資産							
有形固定資産							
建物		1,748,597		1,644,928		1,685,389	
土地		1,238,152		1,254,822		1,241,042	
その他		275,415		465,388		320,357	
有形固定資産計		3,262,165		3,365,139		3,246,789	
無形固定資産		76,213		86,767		83,140	
投資その他の資産							
投資有価証券		4,644,519		3,942,985		3,819,341	
繰延税金資産		344,825		690,151		585,126	
その他		732,497		770,179		700,068	
貸倒引当金		△11,114		△78,477		△11,525	
投資その他の 資産計		5,710,726		5,324,840		5,093,010	
固定資産合計		9,049,105	40.2	8,776,746	38.4	8,422,940	36.6
資産合計		22,532,541	100.0	22,841,344	100.0	22,991,774	100.0

株式会社ヤマト（1967）平成21年3月期中間決算短信

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年9月20日)		当中間会計期間末 (平成20年9月20日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月20日)			
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		
(負債の部)									
I		流動負債							
		工事未払金	4,300,138	3,615,701	5,257,110				
		短期借入金	—	1,200,000	—				
		未払法人税等	26,235	144,389	236,889				
		未成工事受入金	1,401,104	1,561,518	999,420				
		賞与引当金	221,757	266,638	204,794				
		完成工事補償引当金	13,199	24,801	14,114				
		工事損失引当金	10,520	162,491	284,533				
		その他	476,517	560,260	425,461				
		流動負債合計	6,449,472	28.6	7,535,802	33.0	7,422,324	32.3	
II		固定負債							
		退職給付引当金	1,076,920	1,067,765	1,072,307				
		役員退職慰労引当金	164,180	187,508	177,160				
		その他	2,700	3,000	2,700				
		固定負債合計	1,243,801	5.5	1,258,273	5.5	1,252,168	5.4	
		負債合計	7,693,273	34.1	8,794,075	38.5	8,674,492	37.7	
(純資産の部)									
I		株主資本							
		1	資本金	5,000,000	22.2	5,000,000	21.9	5,000,000	21.7
		2	資本剰余金						
			資本準備金	4,499,820		4,499,820		4,499,820	
			資本剰余金合計	4,499,820	20.0	4,499,820	19.7	4,499,820	19.6
		3	利益剰余金						
		(1)	利益準備金	469,687		469,687		469,687	
		(2)	その他利益剰余金						
			別途積立金	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
			繰越利益剰余金	366,839		367,968		495,348	
			利益剰余金合計	5,036,526	22.3	5,037,656	22.0	5,165,035	22.5
		4	自己株式	△45,753	△0.2	△323,414	△1.4	△322,755	△1.4
			株主資本合計	14,490,594	64.3	14,214,062	62.2	14,342,101	62.4
II		評価・換算差額等							
		1	その他有価証券 評価差額金	348,673	1.6	△166,793	△0.7	△24,819	△0.1
			評価・換算差額等 合計	348,673	1.6	△166,793	△0.7	△24,819	△0.1
			純資産合計	14,839,268	65.9	14,047,268	61.5	14,317,282	62.3
			負債純資産合計	22,532,541	100.0	22,841,344	100.0	22,991,774	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)		当中間会計期間 (自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)				
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)			
I 完成工事高			13,771,376	100.0		14,645,536	100.0		31,952,668	100.0
II 完成工事原価			13,163,337	95.6		13,853,849	94.6		30,278,134	94.8
完成工事総利益			608,039	4.4		791,686	5.4		1,674,533	5.2
III 販売費及び一般管理費			575,605	4.2		725,926	4.9		1,127,096	3.5
営業利益			32,433	0.2		65,760	0.5		547,437	1.7
IV 営業外収益										
受取利息		22,357			10,311			38,183		
その他		77,682	100,040	0.7	68,449	78,760	0.5	128,939	167,122	0.5
V 営業外費用										
支払利息		19,170			20,177			39,010		
その他		51,835	71,006	0.5	15,409	35,587	0.2	53,508	92,518	0.3
経常利益			61,467	0.4		108,933	0.8		622,040	1.9
VI 特別利益			77,733	0.6		—	—		164,344	0.5
VII 特別損失			34,559	0.3		12,714	0.1		405,479	1.2
税引前中間(当期) 純利益			104,642	0.7		96,219	0.7		380,905	1.2
法人税、住民税 及び事業税		6,845			134,706			273,410		
法人税等調整額		50,729	57,575	0.4	△66,164	68,542	0.5	△68,080	205,329	0.6
中間(当期)純利益			47,067	0.3		27,677	0.2		175,576	0.6

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
平成19年3月20日残高 (千円)	5,000,000	4,499,820	4,499,820	469,687	4,200,000	480,807	5,150,494
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当						△161,035	△161,035
中間純利益						47,067	47,067
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額 (純額)							
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	—	△113,968	△113,968
平成19年9月20日残高 (千円)	5,000,000	4,499,820	4,499,820	469,687	4,200,000	366,839	5,036,526

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月20日残高 (千円)	△41,061	14,609,253	753,820	753,820	15,363,074
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当		△161,035			△161,035
中間純利益		47,067			47,067
自己株式の取得	△4,691	△4,691			△4,691
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額 (純額)			△405,147	△405,147	△405,147
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△4,691	△118,659	△405,147	△405,147	△523,806
平成19年9月20日残高 (千円)	△45,753	14,490,594	348,673	348,673	14,839,268

当中間会計期間（自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金		
平成20年3月20日残高 (千円)	5,000,000	4,499,820	4,499,820	469,687	4,200,000	495,348	5,165,035
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当						△154,946	△154,946
中間純利益						27,677	27,677
自己株式の取得							
自己株式の処分						△110	△110
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額 (純額)							
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	—	△127,379	△127,379
平成20年9月20日残高 (千円)	5,000,000	4,499,820	4,499,820	469,687	4,200,000	367,968	5,037,656

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年3月20日残高 (千円)	△322,755	14,342,101	△24,819	△24,819	14,317,282
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当		△154,946			△154,946
中間純利益		27,677			27,677
自己株式の取得	△1,306	△1,306			△1,306
自己株式の処分	646	536			536
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額 (純額)			△141,974	△141,974	△141,974
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△659	△128,039	△141,974	△141,974	△270,013
平成20年9月20日残高 (千円)	△323,414	14,214,062	△166,793	△166,793	14,047,268

前事業年度（自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
平成19年3月20日残高 (千円)	5,000,000	4,499,820	4,499,820	469,687	4,200,000	480,807	5,150,494
事業年度中の変動額							
剰余金の配当						△161,035	△161,035
当期純利益						175,576	175,576
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）							
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	—	14,540	14,540
平成20年3月20日残高 (千円)	5,000,000	4,499,820	4,499,820	469,687	4,200,000	495,348	5,165,035

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月20日残高 (千円)	△41,061	14,609,253	753,820	753,820	15,363,074
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△161,035			△161,035
当期純利益		175,576			175,576
自己株式の取得	△281,693	△281,693			△281,693
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）			△778,639	△778,639	△778,639
事業年度中の変動額合計 (千円)	△281,693	△267,152	△778,639	△778,639	△1,045,791
平成20年3月20日残高 (千円)	△322,755	14,342,101	△24,819	△24,819	14,317,282

6 工事別受注工事高、完成工事高、手持工事高

工事別受注工事高

(単位 千円)

工事別		前中間連結会計期間 自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日	当中間連結会計期間 自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日	増減(△)	増減(△)率	前連結会計年度 自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日
建築関連 施設	産業空調衛生設備	11,618,988	13,253,884	1,634,896	14.1%	22,113,029
	一般空調衛生設備	4,278,697	3,480,287	△798,410	△18.7	6,843,229
	小計	15,897,685	16,734,172	836,487	5.3	28,956,258
食品流通 施設	冷凍冷蔵設備	942,036	1,081,032	138,996	14.8	1,507,087
環境施設	生活関連処理設備	1,995,592	2,036,470	40,878	2.0	3,325,167
合計		18,835,315	19,851,675	1,016,360	5.4	33,788,513

工事別完成工事高

(単位 千円)

工事別		前中間連結会計期間 自 平成19年3月21日 至 平成19年9月20日	当中間連結会計期間 自 平成20年3月21日 至 平成20年9月20日	増減(△)	増減(△)率	前連結会計年度 自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日
建築関連 施設	産業空調衛生設備	9,836,085	10,403,408	567,323	5.8%	22,255,716
	一般空調衛生設備	2,902,245	2,874,901	△27,344	△0.9	6,468,466
	小計	12,738,330	13,278,310	539,980	4.2	28,724,182
食品流通 施設	冷凍冷蔵設備	632,980	1,024,029	391,049	61.8	1,374,693
環境施設	生活関連処理設備	963,169	1,407,779	444,610	46.2	3,382,985
合計		14,334,480	15,710,119	1,375,639	9.6	33,481,862

工事別手持工事高

(単位 千円)

工事別		前中間連結会計期間末 平成19年9月20日	当中間連結会計期間末 平成20年9月20日	増減(△)	増減(△)率	前連結会計年度末 平成20年3月20日
建築関連 施設	産業空調衛生設備	13,414,918	14,339,804	924,886	6.9%	11,489,328
	一般空調衛生設備	4,734,808	4,338,505	△396,303	△8.4	3,733,118
	小計	18,149,726	18,678,309	528,583	2.9	15,222,447
食品流通 施設	冷凍冷蔵設備	512,235	392,575	△119,660	△23.4	335,573
環境施設	生活関連処理設備	2,546,202	2,084,653	△461,549	△18.1	1,455,961
合計		21,208,165	21,155,538	△52,627	△0.2	17,013,981